

アメリカの流通と消費者 2020-2021

～米国市場・流通・消費者から、COVID-19の影響と今後を考える～

第1回：2020年 9月15日(火) 米国市場の変化

新型コロナウイルス（COVID-19）を受け、流通ビジネスはどうあるべきかを米国の事例から学ぶ、シリーズセミナーの第1回目です（11月（米国流通サービスの変化）、1月（米国消費者の変化）の開催を予定）。

時間：13:30～15:00／**会場**：Web（ライブ）配信
参加費：1名様20,000円（税込22,000円）

本セミナーのねらい

2020年のCOVID-19禍は、米国においても消費者の行動を変え、流通にも大きなダメージを与えています。一方、ウォルマートがオンライン販売との連携を進めるなど、新たなサービスが発生・深化する兆しも現れています。そこで本セミナーは、講師に米国在住のコンサルタントを招き、長年の米国流通の研究者として、また現地在住者として、米国の流通と消費者に生じていることとお話しいたします。第1回は「米国市場の変化」をテーマに、「米国市場が実際どう変わっているのか」について、消費や流通に関する政策的な動きや地域別の動向などを、事例を交えながら整理します。

「COVID-19後」「2020年以降」の米国流通をキーワードに、米国流通から新しいビジネスの可能性を考えたい方のご参加をお待ちしております。

2020年以降の 米国流通を知る 3つの視点

① 米国市場の変化

「米国市場が実際どう変わっているのか」
COVID-19が米国市場に与える影響を考える

② 米国流通サービスの変化

新たなサービスの発生、ECの台頭 等
COVID-19による米国流通の変化や事例を追う

③ 米国消費者の変化

買物行動や購買商品、生活習慣や意識変化 等
COVID-19による米国消費者の変化を探る

講師

アジアマーケットブリッジ 代表

公益財団法人流通経済研究所 北米地域リプレゼンタティブ 包山 慶見

- ・ ユタ州ソルトレーク在住
- ・ 在米歴27年の経験と、米国小売業や流通各社とのコネクションをもとに、コンサルタント等の業務に携わる
- ・ 兼業主婦、二児の母という生活者の視点を生かし、生活者の視点から米国流通について発信を続ける

《主な論文》

「米国小売業のオムニチャネル 実際にアプリ・ECを利用してみた！」『Retail Technology』2015年3月号

「アマゾンに対抗する流通各社の最新動向」『流通情報』2019年3月（No.537）

『アメリカ流通概要資料集（新版）2018年版』（執筆）

（司会）公益財団法人流通経済研究所 主任研究員 加藤 弘之

パート	テーマ								
1 米国流通の基本情報 13:30~13:50	米国流通の基本情報や統計情報、最近の動向をお話しします。 (トピックス) 小売販売額、消費動向、流通各社の業績、EC関連 等								
2 2020年以降の米国流通 13:50~14:50	米国在住コンサルタントの視点から、COVID-19を受けた米国流通の変化を読み解きます。第1回は、アメリカ市場全体の変化や、注目すべき動きを取り上げます。								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">本セミナーで取り上げるトピックス (予定)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>政策・マクロ動向</td> <td>COVID-19による市場の冷え込み。地域による温度差、州ごとの政策の違い。米国で顕在化する党派制や大統領選との関係 等</td> </tr> <tr> <td>流通全般</td> <td>COVID-19による流通業界の変動。百貨店J.C.ペニー、ニーマン・マーカスの破綻(5月)の背景。流通業界で勝ち組となっているところはどこか? 等</td> </tr> <tr> <td>消費者</td> <td>外食から内食への回帰。「危機対応」「健康維持」に基づく消費パターンへの注目。都市部と地方部との違い 等。</td> </tr> </tbody> </table>	本セミナーで取り上げるトピックス (予定)		政策・マクロ動向	COVID-19による市場の冷え込み。地域による温度差、州ごとの政策の違い。米国で顕在化する党派制や大統領選との関係 等	流通全般	COVID-19による流通業界の変動。百貨店J.C.ペニー、ニーマン・マーカスの破綻(5月)の背景。流通業界で勝ち組となっているところはどこか? 等	消費者	外食から内食への回帰。「危機対応」「健康維持」に基づく消費パターンへの注目。都市部と地方部との違い 等。
	本セミナーで取り上げるトピックス (予定)								
	政策・マクロ動向	COVID-19による市場の冷え込み。地域による温度差、州ごとの政策の違い。米国で顕在化する党派制や大統領選との関係 等							
流通全般	COVID-19による流通業界の変動。百貨店J.C.ペニー、ニーマン・マーカスの破綻(5月)の背景。流通業界で勝ち組となっているところはどこか? 等								
消費者	外食から内食への回帰。「危機対応」「健康維持」に基づく消費パターンへの注目。都市部と地方部との違い 等。								
3 質疑応答・セミナーのまとめ 14:50~15:00	講演を受け、今後の米国流通から学ぶべき点をまとめます。								

※都合により、セミナープログラムおよびWeb配信(ライブ)の配信方法は変更が生じる場合があります

ネット配信について

本セミナーはネット配信(ライブ)で参加いただけます。

- ・「Zoom」を利用して配信します。
- ・視聴にあたっての準備事項などのご案内は、当日のレジユメとともに、開催の2日前までに送付いたします。
- ・URLとパスワードを開催の前日に送付いたします。
- ・当日の質疑応答は、Zoomのテキスト入力よりお受けいたします。

開催概要

■開催概要

- 日時：本紙おもとて面記載の通り
- 会場：Web配信(ライブ)
- 参加費(消費税別)：1名様
20,000円(税込 22,000円)
- 定員：500名(10名に満たない場合には中止する場合があります)

■参加申込方法

- ①申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXをお送りいただくか、ホームページからお申込みください。
- ②お申込受付後、ご請求書を郵送させていただきます。
- ③参加費は、請求書に記載されております。「お支払い期限」までに指定の銀行口座へお振り込みください。
- ④開催2日前にURLおよび視聴用レジユメをお送りいたします。

■ご注意

- ・お申込後、当日ご欠席の場合も参加費を申し受けます。ご都合がつかない場合は、代理の方がご出席ください。
- ・業種によっては、ご参加できない場合があります。
- ・講演内容の録音・撮影は、ご遠慮ください。
- ・資料はご参加者のみにお渡しします。
- ・資料は事前レジユメのみの配布となります。

■免責事項

天災地変、交通事情等、弊所が管理できない事由により、セミナー内容の一部変更及び中止のために生じた損害等には責任を負いかねますことをご了承ください。

■お問い合わせ先

(公財) 流通経済研究所
 担当：伊藤、黒沢、加藤(弘之) TEL：03-5213-4532

https://www.dei.or.jp/seminar/seminar_america2020

お申し込み

下記Webページよりお申し込みください

https://www.dei.or.jp/seminar/seminar_america2020



講座WebページQRコード

ご記入いただいた個人を特定できる情報については、以下の通り利用させていただきます。

1)お申し込みいただいたセミナー・報告書等の事務処理に必要なご連絡、ご請求 2)(公財)流通経済研究所からの各種情報の案内
 ※なお、2)に関してご登録内容の変更や配信停止は、お電話(03-5213-4531)又は専用ページからお願いいたします。<http://www.dei.or.jp/dm/index.php>
 (配信停止の手続きには多少お時間がかかる場合がございます。行き違いでメールが届きました場合は、ご容赦をお願いいたします)